

## 第2回

# Webプログラミング(PHP)

吉澤 和香奈

## テーブル作成

- <http://172.18.2.238> にアクセス
- phpMyAdminにアクセスしてログイン
- mst\_staffテーブル作成(p49)

## MySQLの基本

- PRIMARY KEY(主キー)
  - ひとつのデータに特定することをデータベースが保証する列
- A\_I = AUTO INCREMENTS
  - カラムに値が指定されなかった場合自動で採番する
  - 値は+1ずつ連番で整数

## MySQLの基本

- SELECT カラム名 FROM テーブル名 WHERE 条件;
  - カラム名をアスタリスクにすることで全部取得可
- INSERT INTO テーブル名 (カラム名) VALUES (値);
- UPDATE テーブル名 SET カラム名 = 値 WHERE 条件;
- DELETE FROM テーブル名 WHERE 条件;

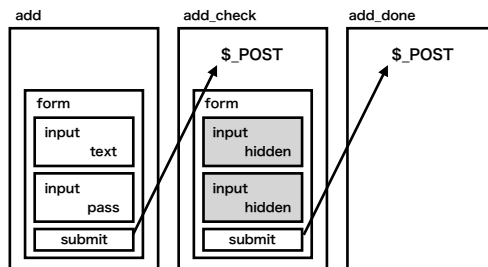
## スタッフ追加画面作成

- staffディレクトリ作成
- データの入力画面staff\_add.php作成(p58)
  - `<form method="post" action="リンク先"> - </form>`
  - `<input type="text" name="名前" />`
  - `<input type="password" name="名前" />`
  - `<input type="button" value="戻る" />`
  - `<input type="submit" value="OK" />`

## スタッフ追加画面作成

- 入力データのチェック画面staff\_add\_check.php作成(p62)
  - `$_POST`
  - `htmlspecialchars()`
  - `if (条件) {処理} else {処理}`
  - `md5()`
  - `history.back()`
  - `<input type="hidden" name="名前" value="値" />`

## スタッフ追加画面作成



## スタッフ追加画面作成

- データ登録完了画面staff\_add\_done.php作成(p73)
  - `try {処理} catch (Exception $e) {エラー処理}`
  - `exit();`
- データベース接続
  - PDOはMySQLに接続するためのドライバ
  - `setAttribute()`にて属性を設定する
  - 本項ではMySQLのエラーをExceptionで出力するよう設定

## DBアクセス設定をまとめる

- プログラミングは原則、おなじ記述は2度書かないのが好ましいです。このことをDRY(Don't repeat yourself)と言います。
- database.phpを作成する
- DBアクセス部分をカット&ペースト
- カット部分に`include 'database.php';`を追加する

## スタッフ一覧画面

- ・ スタッフ一覧画面作成(p80)
  - ・ `<input type="radio" name="名前" value="値" />`
- ・ `while(条件) {処理}`

## スタッフ情報修正画面

- ・ スタッフ一覧画面にラジオボタン追加(p82)
- ・ スタッフ情報修正画面作成(p84)
- ・ 入力データのチェック画面(p88)
- ・ スタッフ登録完了画面(p89)

## .gitignore

- ・ `database.php`をpushしないように記載
- ・ アカウント名・パスワードや、無限に増える可能性のある、アップロードされたファイルなどはgitに上げないようにしましょう！